

令和5年度

一般会計・特別会計決算審査講評に対する対応調書

長野県佐久広域連合

令和 5 年度 一般会計・特別会計決算審査講評に対する対応調書

一般会計			
No.	講評要旨	措置状況（関係課の対応）	関係課
(1)	広域連合ホームページリニューアルについては、利用者の利便性向上を図るとともに、職員更新作業の負担を軽減することを目的としたシステムが導入されており、読みやすく・わかりやすく・便利で安全なホームページが構築されている。今後においても、佐久地域の観光PRを強化及び住民にとって有意義な情報発信により、住民サービス向上が図られることを期待している。	広域連合ホームページリニューアルを行いました。これで完成ではなく、今後においても佐久地域の観光PRのため、地域内外に向けて広く情報発信するとともに、他の事業についても各所管課が積極的に情報発信を行うことで住民サービス向上を図ってまいります。	<事務局> 庶務課
(2)	「上手な医療のかかり方」普及啓発については、広域連合として新たな取組となるが、佐久地域における医療提供体制の確保にとって有意義なものである。今後においても関係機関と連携し、効果的な普及啓発とともに、その充実に努められたい。	持続可能な地域医療提供体制の確保には「上手な医療のかかり方」を知り、考え、行動することが大切です。このコンセプトに基づき関係機関と連携した効果的な普及啓発に努めてまいります。	<事務局> 庶務課
(3)	介護認定及び障害支援区分認定については、高齢者の増加及び障害の状態に応じた支援の多様化が進む中、バージョンアップした認定システムを有効活用し、効率的な事務処理を行うとともに、引き続き公平・公正かつ迅速な審査が行えるよう関係市町村との連携を図られたい。	介護認定及び障害支援区分認定については、更新した認定システムを有効的に活用して、認定業務の効率化を図ってまいります。 また、関係市町村と連携を図り、調査員研修等を開催して、公平・公正な審査会運営に努めてまいります。	<事務局> 福祉課
(4)	成年後見支援センターについては、判断能力が十分でない方等が地域で安心して生活できるよう業務を佐久市社会福祉協議会に委託しているが、成年後見制度のニーズが高まる一方で、制度利用へ円滑に結びつくよう関係機関等と地域の課題を把握し、さらなる制度の利用促進に向けた対応を図られたい。	佐久市社会福祉協議会をはじめ市町村や関係機関と情報共有しながら、地域課題やニーズの把握に努め、引き続き成年後見制度の利用促進に向けた取組を行ってまいります。	<事務局> 成年後見支援センター
(5)	障害者相談支援センターについては、その能力・適性に応じた相談・支援を実施するためにコーディネータ業務を3法人に委託しているが、誰もが住みよい地域社会とするために関係する各分野の専門機関等と連携し、サービスを必要とする方の利用に繋がるための、利用者本位の相談支援体制のさらなる整備・強化を図られたい。	サービスの必要な障がい者が取り残されることのないよう市町村や地域の関係機関と連携を図りながら、引き続き相談支援体制の機能強化に努めてまいります。	<事務局> 障害者相談支援センター
(6)	佐久平斎場については、施設が安定的に稼働できるよう適切な維持管理を行っているが、火葬炉等改修工事費が非常に高額であることから、引き続き住民目線に立った中・長期的な計画に基づく改修工事を行うよう努められたい。	佐久平斎場供用開始から9年となり、火葬炉等設備更新時期を迎えております。今後の維持管理にあたっては各設備の定期的な保守点検業務により適切に維持管理を行い、改修工事費の圧縮と平準化に努めてまいります。	<事務局> 庶務課

令和 5 年度 一般会計・特別会計決算審査講評に対する対応調書

消防特別会計			
No.	講評要旨	措置状況（関係課の対応）	関係課
(1)	佐久広域消防が所轄するエリアの広さや地形及び生活スタイルの多様化等に伴い消防に求められるニーズは増加・高度化しており、それに対応するための消防防災体制が求められている。消防本部を中心として各消防署間の相互協力体制をさらに強化するとともに、消防団と連携し、予防・広報活動に努められたい。	消防に求められるニーズに対応するため、車両、人員の適正配置と出動体制の見直しを検討してまいります。また、消防本部と各消防署が円滑に活動できるよう基本訓練及び合同訓練を継続し、災害対応能力の向上を図り、連携を強化してまいります。 災害発生時は、初動体制として、出動隊が安全・確実・迅速な活動ができるよう119番通報受信時に消防指令センターで情報収集を行い、的確に出動隊に提供、各消防署間と協力し、地域住民の生命確保に努めてまいります。 消防団との連携につきましては、市町村と火災発生状況等を情報共有し、各種イベントや広報誌等で火災予防啓発の広報活動に努めてまいります。	<消 防> 消防本部・各消防署
(2)	宿泊体験や職業体験学習を通じて若い世代に消防業務の魅力を感じてもらうとともに、消防業務のPRを通じて女性職員又は佐久地域外からの職員の採用にも繋がる取組をお願いしたい。	継続的に実施している宿泊体験や職業体験につきましては、ホームページ等を活用し、若い世代が多く参加できるよう広報し、消防業務の魅力や働きがい伝えてまいります。更に女性や佐久地域外の方が、佐久広域消防の受験に繋がるよう働きやすい職場環境の整備やSNS等での発信を推進してまいります。	<消 防> 消防本部・各消防署
(3)	消防業務については、地域住民の生命と財産を守るという使命のもと、幅広い活動をしている。消防職員がその業務に注力し、円滑に遂行できるよう必要な装備等を計画的に整備するとともに、職員の健康管理、各手当の適正な支給をはじめとした労務管理の徹底及び職員相互間の円滑な意思疎通ができる職場環境づくりに努められたい。	装備品につきましては、装備品更新計画を作成し、必要性や優先順位、費用対効果を念頭に置き、大規模災害に対応できるよう計画的に整備してまいります。 ハラスメント防止や労働意欲向上に繋がる職場環境を構築するため、アンケートや職員面談を実施し、職員のメンタルヘルスを含め、健康維持に努めてまいります。また、職員同士が意見交換しやすく、職員への負担が軽減できるよう心理的安全性向上研修、安全衛生管理研修等を行い、職場環境、業務改善に努めてまいります。	<消 防> 消防本部・各消防署

令和 5 年度 一般会計・特別会計決算審査講評に対する対応調書

特別養護老人ホーム特別会計・救護施設特別会計			
No.	講評要旨	措置状況（関係課の対応）	関係課
(1)	社会福祉施設については、令和 5 年 5 月 8 日、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが 5 類に移行後も入所者の安全かつ安心な生活のため、引き続き感染防止対策に取り組むが、施設サービス向上のために可能な限り家族との面会の緩和、地域住民を交えた行事等の開催及びボランティア、施設実習生の受入に努められたい。	地域等の感染状況を見極めながら家族との面会については、予約制とし、感染対策を講じながら実施しております。引き続き近隣の状況等を見ながら、緩和の方向で検討してまいります。 また、地域住民を交えた行事等の開催や実習生の受入れについては、安全かつ安心できる体制のもと実施できるよう検討し、受入に努めてまいります。	<施 設> 特別養護老人ホーム豊昇園 特別養護老人ホーム塩名田苑
		引き続き新型コロナウイルス感染予防対策を講じながら、施設行事、ボランティア、地域住民との交流機会を拡げていき、開かれた施設づくりに努めてまいります。	救護施設清和寮
(2)	特別養護老人ホームについては、高齢化により介護サービスの需要は増加する一方で介護を担う人材不足は深刻化している。引き続き介護人材の確保に努めるとともに、広域連合全体として介護職員の給与を含めた処遇改善に努められたい。	介護人材の確保に向けて、公募や人材派遣の利用等の取組を引き続き進めてまいります。 また、介護職員の処遇については、令和 6 年度介護報酬改定の動向を踏まえながら、事務局と連携して必要な検討を行ってまいります。	<施 設> 特別養護老人ホーム豊昇園 特別養護老人ホーム塩名田苑
(3)	介護保険制度改正等により施設に求められるニーズが増加する中、限られた人員で勤務する職員には負担が増す一方である現状について、広域連合全体の問題として捉え、介護業務等のほか、入所者家族からの相談対応について負担軽減及び働きやすい職場環境の構築に努められたい。	限られた人員の中で入所者の介護や家族の相談対応を含めた業務を遂行するにあたり、入所者及び家族のニーズの理解を深め、随時係毎に業務の見直しを図るとともに、職員間が連携のもと全体の負担軽減となるよう検討を行い、働きやすい職場環境づくり、職員の心身の健康保持に努めてまいります。	<施 設> 特別養護老人ホーム豊昇園 特別養護老人ホーム塩名田苑
(4)	救護施設において入所者の自立に至るまで居宅生活訓練に取り組むが、自立後の就労についても関係機関との連携に留意されたい。	就労希望者について、自立に際して就労定着が図れるよう福祉事務所やハローワーク及び障害者就労・生活支援センター等の関係機関との連携に努めてまいります。	<施 設> 救護施設清和寮